



『いよいよ勝負の年』

明けましておめでとう。平成21年(2009年)が幕を開けてすでに7日が経ちました。みなさんの初めということでそれぞれ今年1年の目標を立てたのではないかと思います。私も間近に控えた中学3年の息子の高校入試の合格とあなた達全員の進路目標の達成、合わせてあなた達と同学年の娘の進路達成(その達成が来年の1~3月になる人もいますかと思いますが)を目標に立てました。

ところで、毎日ニュースで取り上げられている「年越し派遣村」の話題は知っているでしょうか。「派遣切り」などで仕事だけでなく住まいを失った派遣労働者が支援を求めて東京日比谷公園に集まった話題です。「派遣村」実行委員会によると、支援を求めて登録した人は505人。うち約350人がそれまで宿泊場所として使用してきた厚生労働省の講堂の使用期限切れに伴い、新たに設けられた4カ所の施設に分散して宿泊しました。社会福祉協議会などが各施設で引き続き仕事や生活相談の窓口を設け、支援するという事です。また、今日のニュースには、大手電機メーカーの子会社が正規社員2000人のうち数百人を希望退職で削減するという話題がありました。ただ、これらの話題をよく見ると、派遣職員やパートなど非正規職員はこの不景気を受け解雇となる人がいる反面、正規職員は上記にあるように解雇とするのは容易ではないため、希望退職による削減となるとということに気づきます。このようにニュースを見ていると現在の厳しい雇用状況に関する多くの話題を目にすることができます。君たちの今後にとっては非常に大切な情報であるので、君たちはニュースをもっと見るべきであると思います。

このような状況の中で、君たちはどのような自分の将来を描いているのでしょうか。日頃の君たちを見ていると、仕事を持つということに対するその厳しさに対して、考え方が甘いような気がします。普通科で学習する高校生として、将来就職するために、「何を武器にしていくのか」が理解できていない部分があります。君たちの武器は「知識」と「人間性」しかないのです。「知識」とは5教科を中心とした教科の学力を伸ばすことにより、上級学校への進学などにより、より高い専門的な力を身につけることです。「人間性」とは、素直さ・礼儀正しさ・協調性・向上心・倫理観など様々なものが上げられます。この「人間性」は別に普通科で学習しなくても身につけることができるものであるため、誰しもが持ち合わせていなければならないものと言ってもいいと思います。

この平成21年は君たちにとって勝負の年です。この1年の努力が君たちの人生に大きく影響します。この1年が君たちの人生を決めるといっても言い過ぎではありません。目標が定まっていない人は早く見つけ、それに向かい、懸命に努力して欲しい。3年生になってから頑張るでは遅い。総体が終わってからではとんでもないことになります。なぜなら、君たちはあらゆる面でも他と比べてまだまだ未熟であるからです。

2学年主任 H.Y

行事予定表(1/8~1/23)

月	日	曜	行 事 予 定	備 考
1	8	木	第5回実力養成考査	8:15着席完了
	9	金	朝課外再開、百人一首大会、部活動生集会	7:25着席完了
	10	土	土曜講座	8:10着席完了
	11	日		
	12	月	成人の日	
	13	火		7:25着席完了
	14	水		7:25着席完了
	15	木		7:25着席完了
	16	金		7:25着席完了
	17	土	寿太郎講座 } 大学入試センター試験	8:10着席完了
	18	日		
	19	月		7:25着席完了
	20	火	各種委員会	7:25着席完了
	21	水	5,6限45分授業 統一LHR(7限:人権教育)	7:25着席完了
	22	木		7:25着席完了
	23	金	進研学力テスト(数学)	7:25着席完了